

令和5年度 学校自己評価の結果

豊田市立石畠小学校

※「学校自己評価」とは、教員一人一人が自校の教員活動について、各評価項目を学校全体としてできているかどうかを評価（4段階）するものです。

1 自己評価の高い項目

評価	評価項目	評価の着眼点
3.7	家庭・地域連携	地域学校協働本部とも連携し、読み聞かせ・花壇ボランティア等、地域活性化に視点をおいた教育活動を行っているか。
3.7	家庭・地域連携	個別懇談会や各種たより、学校ホームページ、学校運営協議会等で学校の取組や子どもの活動のようすを伝えているか。

2 自己評価の相対的に低い項目

評価	評価項目	評価の着眼点
2.8	教員育成	全員で確認したテーマをもとに、組織的・計画的・継続的に現職教育を行っているか。

3 今後の取組について

ボランティアの皆さんと力を合わせて進めていく活動、保護者との情報共有、ホームページを通じた地域への広報など、家庭や地域との連携を目指す取組が自己評価の高い項目として表れています。今後も継続してその取組を強めています。

一方、以下のように、自己評価の相対的に低い項目を改善していくための取組も進めます。

- ・ I C T 機器の効果的な活用方法を学ぶ研修など、新しい情報にふれる機会を適切に設け、教師の授業力を高めています。
- ・ 教師同士が互いの授業を参観し合い、参考になる点、改善点などを共に考えながら、より良い授業を作り上げていくような研修に力を入れます。

これらの取組により、一人一人の個に応じた、分かりやすい授業を目指していきます。